



東苗穂

令和7年12月25日 No.609
札幌市立東苗穂小学校
学校便り～冬休み号

東苗穂小学校HP: <https://www16.sapporo-c.ed.jp/higashinaebo-e/>



ほめて伸ばす

学 校 長

11月に行われた第40回学習発表会では、当日の子どもたちの素晴らしい発表とそれまでの発表に向けて努力する姿や成長の跡を見ることができました。子どもたちそれぞれの達成感が自信となってその後の学校生活に良い影響を及ぼしていることは言うまでもありません。

行事を通して子どもの成長を促す時、担任が大切にしてきたことは、常に子どもの頑張りを認め、励ますメッセージを送るということです。「今のいいね!」「だんだん良くなってきたね。」「すばらしい!」などのプラスのメッセージが子どもたち一人一人の意欲の向上につながり、やがて学年みんなで作り上げようと協力する力につながっていったと思います。

今年度は、「互いのよさを認め合う」ことを学校づくりの柱とし、全学級に個人のポストを設置したグリーンカードの取組や互いの学年のよさを認め合うハートフルカードの取組を行い保護者の皆様にも御覧いただきました。また、学習発表会の保護者観覧日にはハートフルツリーを設置し、たくさんの保護者の皆様からの温かいメッセージが送られたことは記憶に新しいところです。

札幌市教育委員会が提唱する『さっぽろっ子「学び」のススめ』には、始めに以下のように書かれています。

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。

さて2025年が終わろうとしています。この1年、保護者の皆様はお子さんのどのような成長の跡を思い浮かべるでしょうか。学習面、生活面で出来るようになったことや思いやり、自律心など子どもの内面に関わることなど様々だと思います。『竹は節目で伸びていく』という言葉があります。ぜひ、御家族で今年1年を振り返り、お子さんの成長を認め、褒めてあげてください。プラスのメッセージを受けたお子さんは来年さらに力を伸ばしていくことでしょう。学校も新しい年へ伸びていく子どもたちを応援します。

明日から冬休みです。御家族が健康で安全な生活を送ることができますよう心から願っております。また、ゲームやスマートフォンの使用、ネットモラルの遵守については、お子様とよく話し合い、約束を決め、確かな見守りを宜しくお願いいたします。

最後になりますが、今年も本校の教育活動に対しまして、保護者、地域の皆様の温かい御理解と御協力をいただきましたことに感謝申し上げますとともに、新しい年が皆様にとりまして、すばらしい年になることを心より祈念申し上げます。



風の子たちの冬休み



つい、だらだら過ごしてしまいがちな長期休み。そんな中でも、「学習の時間」を柱に据えて自分の生活リズムを自分で調整しながら過ごしてほしいと、学校では願っています。

学校では、先生と一緒に冬休み中の生活について考えています。その中で、学習に使う時間を、以下のように伝えています。

学習時間の目安

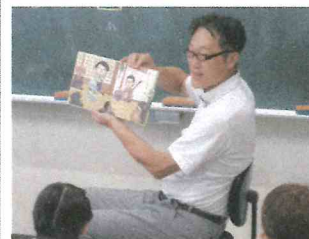
1年生… 40分 2年生… 60分
3年生… 70分 4年生… 80分
5年生…100分 6年生…120分

担任から出す学習課題や御家庭で用意した学習を組み合わせ、上記の目安時間を目標に机に向かうことができると良いと思います。御家庭でもお子様が規則正しい生活を送ることができるよう、お声掛けをお願いいたします。

読み聞かせ

9月から担任外が火曜日に持ち回りで各学年に読み聞かせを行っています。少しでも本の魅力を知ってほしいという思いから始めました。本は表現力や創造力を豊かにしてくれます。ぜひ、御家庭でも冬休み中に読書を勧めてみてください。

また、3学期には各担任が違う教室に入り読み聞かせを行う予定です。



子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

(10~16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。



家庭や地域との連携

札幌市では、今年度から全学年・全クラス、道徳授業を授業参観で公開することとしています。これは家庭でのしつけと学校での道徳教育が連動し、子どもたちが社会の一員としてよりよく生きる基盤を作るためです。本校でも、今年度、全クラス道徳の授業を参観していただきました。来年度以降は、授業公開を通じて保護者の皆様や地域の皆様と意見交換を行い、子どもたちの道徳性をさらに育んでいきたいと考えています。